



# プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクによってインストールされる コンポーネント

---

*Published June 14, 2006*

このドキュメントでは、Cisco プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクによってインストールされる Microsoft Windows 2003 Server の各コンポーネントおよびその他のソフトウェアの一覧を示します。

## 内容

このドキュメントの内容は次のとおりです。

- [はじめに \(P.2\)](#)
- [Cisco プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク \(P.3\)](#)

## はじめに

Cisco プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクを使用して、シスコから購入した Cisco Unity Connection サーバに Windows Server 2003 およびその他のソフトウェアをインストールします。Cisco プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクでは、必要なソフトウェアとコンポーネント、およびディスクのリリース時に推奨されたサービス パックとセキュリティ アップデートのインストールのみが実行されます。

より新しい推奨サービス パックがあるかどうかを確認するには、『*Cisco Unity Connection システム要件およびサポートされるハードウェアとソフトウェア*』の「推奨されるサービス パック：Cisco Unity Connection サーバ」の項を参照してください。また、最新バージョンの Cisco Unity Connection Server Updates ウィザードを実行して、推奨される最新の Microsoft セキュリティ アップデート（およびオプションとして Cisco Security Agent for Cisco Unity）をインストールすることをお勧めします。『*Cisco Unity Connection Server Updates ウィザードでインストールされるソフトウェア*』を参照してください。

Cisco プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクは、ソフトウェア要件の変更に応じて更新されます。サーバの製造元は複数ありますが、リビジョンが同じであればどのディスクでも同じ Windows Server 2003 のコンポーネント、およびその他のソフトウェア（ハードウェア デバイス ドライバを除く）がインストールされます。プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクに含まれるハードウェア デバイス ドライバは、当該サーバ専用です。プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクが同梱されていたサーバ以外のサーバへのソフトウェアのインストールには、このディスクを使用しないでください。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクによってソフトウェアがインストールされると、基本的なコンフィギュレーション オプションを設定するプロセスに移ります。たとえば、オペレーティング システムの言語を設定します。選択可能な言語は、英語（アメリカ合衆国）、フランス語（標準）、ドイツ語（標準）、および日本語です。

## Cisco プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク

- [プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 2 \(P.3\)](#)
- [プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 1 \(P.4\)](#)

### プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 2

表 1 に、Revision 2 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します（ディスクには「Rev.2」と印刷されています）。

**表 1 Revision 2 のディスクでインストールされるソフトウェア**

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition（英語）	5.2.3790
Microsoft Windows Server 2003 Service Pack 1（英語）	2005 年 3 月 30 日
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface（フランス語）	1.0.705.0
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface（ドイツ語）	1.0.705.0
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface（日本語）	1.0.705.0
Microsoft Internet Explorer ActiveX アップデート	KB 912945
Cisco Unity Connection Server Updates ウィザード	1.0(5)（2006 年 1 月）

表 2 に、2006 年 6 月以降、Revision 2 のディスクが付属しているサーバの一覧を示します。

**表 2 Revision 2 のディスクが付属しているサーバ**

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7815（IBM xSeries 206m）	MCS-7815-I2-ECS1
Cisco MCS-7815（IBM xSeries 206m）	MCS-7815-I2-UC1
Cisco MCS-7825（Hewlett-Packard ProLiant DL320G4）	MCS-7825-H2-ECS1
Cisco MCS-7825（Hewlett-Packard ProLiant DL320G4）	MCS-7825-H2-UC1
Cisco MCS-7825（IBM xSeries 306m）	MCS-7825-I2-ECS1
Cisco MCS-7825（IBM xSeries 306m）	MCS-7825-I2-UC1

## プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 1

表 3 に、Revision 1 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します（ディスクには「Rev.1」と印刷されています）。

**表 3 Revision 1 のディスクでインストールされるソフトウェア**

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition (英語)	5.2.3790
Microsoft Windows Server 2003 Service Pack 1 (英語)	2005 年 3 月 30 日
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface (フランス語)	1.0.705.0
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface (ドイツ語)	1.0.705.0
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface (日本語)	1.0.705.0
Microsoft Knowledge Base 記事 870669 で紹介されている ADODB.Stream アップデート (英語)	—
Microsoft Security Update、“Cumulative Security Update for Internet Explorer” (英語)	MS05-025、KB 883939
Microsoft Security Update、“Vulnerability in HTML Help Could Allow Remote Code Execution” (英語)	MS05-026、KB 896358
Microsoft Security Update、“Vulnerability in Server Message Block Could Allow Remote Code Execution” (英語)	MS05-027、KB 896422
Microsoft Security Update、“Vulnerability in Microsoft Agent Could Allow Spoofing” (英語)	MS05-032、KB 890046

表 4 に、2005 年 11 月以降、Revision 1 のディスクが付属しているサーバの一覧を示します。

**表 4 Revision 1 のディスクが付属しているサーバ**

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7815 (IBM xSeries 206)	MCS-7815-I1-ECS1
Cisco MCS-7815 (IBM xSeries 206) <sup>1</sup>	MCS-7815I-3.0-ECS1
Cisco MCS-7825 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G3)	MCS-7825-H1-ECS1
Cisco MCS-7825 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G2) <sup>1</sup>	MCS-7825H-2.2-ECS1
Cisco MCS-7825 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G2) <sup>1</sup>	MCS-7825H-3.0-ECS1
Cisco MCS-7825 (IBM xSeries 306)	MCS-7825-I1-ECS1
Cisco MCS-7835 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G4)	MCS-7835-H1-ECS1
Cisco MCS-7835 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3) <sup>1</sup>	MCS-7835H-2.4-ECS1
Cisco MCS-7835 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3) <sup>1</sup>	MCS-7835H-3.0-ECS1
Cisco MCS-7835 (IBM xSeries 346)	MCS-7835-I1-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G4)	MCS-7845-H1-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3) <sup>1</sup>	MCS-7845H-2.4-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3) <sup>1</sup>	MCS-7845H-3.0-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3) <sup>1</sup>	MCS-7845H-2.4-ECS2
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3) <sup>1</sup>	MCS-7845H-3.0-ECS2
Cisco MCS-7845 (IBM xSeries 346)	MCS-7845-I1-ECS1

1. Windows Server 2003 をアクティブにするにはプロダクト キーが必要です。

CCIP、CCSP、Cisco Arrow のロゴ、Cisco Powered Network のマーク、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、および StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、および iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherFast、EtherSwitch、Fast Step、GigaDrive、GigaStack、HomeLink、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、Linksys、MeetingPlace、MGX、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、ProConnect、RateMUX、Registrar、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、SwitchProbe、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、TransPath、および VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及されているその他の商標はすべて、それぞれの所有者のもです。「パートナー」という語の使用は、シスコと他社の提携関係を意味するものではありません。(0403R)

このドキュメントで使用しているインターネット プロトコル (IP) アドレスは、実在のアドレスではありません。ドキュメント中で示される例、コマンドの画面出力、および図は、いずれも視覚的な説明のみを目的としています。実在する IP アドレスが例示されていた場合、それらは意図して使用したものではありません。

Copyright © 2006, Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。  
本書とあわせてご利用ください。

**Cisco.com 日本語サイト**

[http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual\\_j/](http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/)

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

**シスコシステムズマニュアルセンター**

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、  
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501